

# 企業向けネットワークソリューション

工藤和仁\* 小山幸春\*\*  
市橋立機\* 村上正信\*\*\*  
秋山 誠\*

## 要 旨

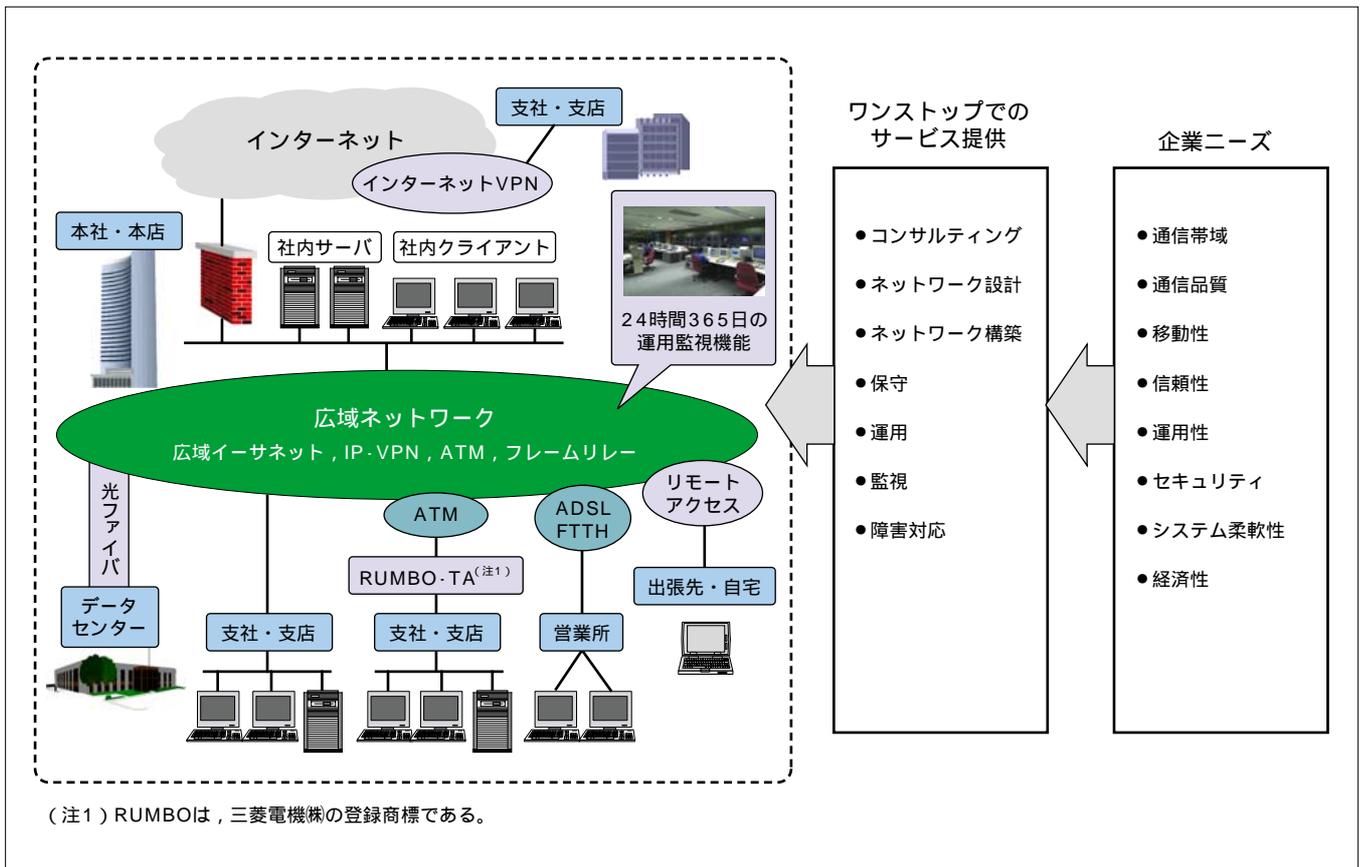
企業活動の拡大・発展に伴い、それを支えるネットワークに対する要求も高度化・多様化してきている。いつでも、どこでも、業務遂行に適した最適なネットワーク環境が求められている。これらユーザーニーズは、例えば、高速・広帯域、通信品質保証、高信頼、移動性、経済性などの具体的なネットワークの要求条件として顕在化し、これらが同時に要求されることも多くなってきている。

一方、これを実現する通信方式や通信サービス、構成機器は、様々な特性を持ったものが利用可能になってきている。

三菱電機グループは、企業ネットワークの多様な要求に対するソリューションとして、コンサルティングからネットワーク設計・構築、保守、運用、障害監視までトータル

なサービスをワンストップで提供することを基本としつつ、同時に、重要な指標の一つである価格性能比の向上に向けた新製品開発や、ダークファイバの活用、波長多重技術(Wavelength Division Multiplexing: WDM)などの先進的な技術を取り込むことにより大幅にビット単価を低減したサービスの提供に取り組んでいる。

本稿では、セキュリティを確保したリモートLANアクセス、通信性能/コストを大幅に改善できるATM(Asynchronous Transfer Mode)ターミナルアダプタRUMBO-TA、低コストな広帯域通信の手段としてインターネットを利用したインターネットVPN(Virtual Private Network)及びダークファイバやWDM技術などの光ファイバ活用方式について述べる。



## 企業内ネットワークの構成

拠点ごとに分散され配置されている社内サーバとそれを結ぶ広域ネットワークを示す。拠点ごとのデータ量、接続先、必要なセキュリティや信頼性、また、外出先からの接続要求などに対応するため、種々のネットワークサービス、ネットワーク機器を組み合わせる構成が必要である。連続稼働の必要性から、24時間365日の運用監視機能も重要な要件の一つである。

\*三菱電機情報ネットワーク(株) \*\* (株)ドリーム・トレイン・インターネット  
\*\*\*三菱電機インフォメーションテクノロジー(株)